

6 自然災害からくらしを守る

1 袋井市内のさまざまな自然災害

(1) 東南海地震 1944年（昭和19年）12月



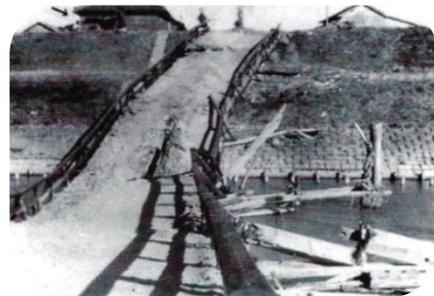
山名地区



袋井西地区



東海道本線袋井・磐田間



袋井南地区（「袋井市防災史」より）

(2) 七夕豪雨 1974年（昭和49年）7月



三川地区



袋井西地区



山名地区（「袋井市防災史」より）

(3) 延宝の高潮 1680年（延宝8年）



浅羽地区（当時）の様子をえがいた紙芝居（郷土資料館資料より）

2 自然災害の記録

(1) 地震の記録

① 日本で起きた大きな地震と袋井市の主な被害の様子

起きた年	地震の名前	主な被害
1498（明応7）年	明応の地震	大きな地われ。5 m 津波。
1605（慶長10）年	慶長の地震	市内の被害記録は見当たらない。
1707（宝永4）年	宝永の地震	35人死亡。3 m の津波。
1854（嘉永7）年	安政東海地震	103人死亡。多くの火事も発生。
1944（昭和19）年	東南海地震	143人死亡。1～2 m の津波。 地われや液状化が起きた。
2009（平成21）年	駿河湾を震源とする地震	震度5強の大きなゆれをともな った。

② 地震の体験を伝えるもの

（東南海地震）



袋井北小学校にある

「追憶の碑」

「地震。早く外へ出なさい。」
とつげんの先生の大声におどろきました。立ち上がって歩こうと思いましたが、しりもちをついて動けません。

（中略）

もつれながらも命からがらはって外に出ました。数秒が生と死をわけたのです。

地震を体験した

市川さんの本

「東南海地震

八歳の記憶」より

(2) ^{たなばたごうう}七夕豪雨の記録 (1974)

^{いま いちくさぎさか}今井地区 ^{きらく}匂坂さんの記録

朝から断続的に強い雨が降り続け、太田川の水位もじょうしょうしつうし続けていました。その夜の未明、^{みめい}だく水は太田川の堤防を乗^{ていぼう}りこえ、^{けっかい}決壊という大災害を^{さいがい}起こし、^{よこ いちく}横井地区をどろの海でおお^{のこ}いつくしてしまいました。私たち家族5人も、着の身着のまま、^{のうきょう}農協の今井支所に避難しました。家は流出してしまい、何も残らず、言葉には言いつくせない大きなショックを受けました。しかし、^{さいがいふっきゅう}災害復旧のために間をおかず、その日^{かた}から、食事の差し入れから片付けにいたるまで、心温まる多くの方の^{ひさい}応えんをいただき、被災からようやく立ち上がる^{ひさい}ことができました。



(「袋井市防災史」より)

(3) ^{いのちやま}命山のはじまり

^{えんぼう}延宝8年(1680)に江戸時代最大といわれる台風がおそい、全国各地で大きな被害が生じました。袋井市周辺の被害を記した古文書『百姓伝記』には、「午前5時ごろより風がふき出し、午前10時ころには高潮がおしよせ、多くの人馬が死亡、なかでも東同^り笠村・西同^{にしどうり}笠村・大野新田・中新田・今沢新田に潮が強く当たり、この村では老若男女300人が死亡した」とあります。このような^{じょうきょう}状況の中、^{よこす かはん}生きのびた村人たちは、横須賀藩の技術指導を受けて、^{ひなんじょ}避難所の小山をきずきました。そののち高潮が発生したときは、この小山に避難し、命を助けてくれる山ということで、「命塚」^{いのちづか}「助け山」「命山」と呼ばれるようになりました。

(「袋井の命山」をもとに作成)



大野地区の命山



中新田地区の命山

3 しぜんさいがい 自然災害からくらしを守る

(1) じしん 地震にそなえて

① ひなんくんれん 避難訓練への参加



② てんとうぼうし 転倒防止の工夫

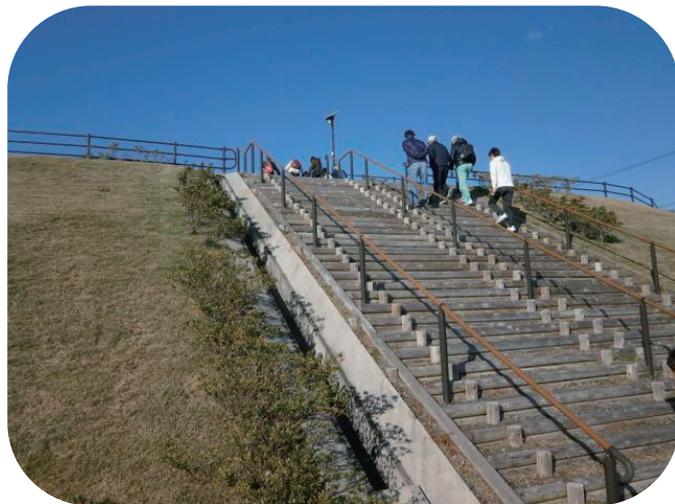


(2) ちいき 地域の取り組み

① そうごうぼうさいくんれん 総合防災訓練



② つなみひなんくんれん 津波避難訓練



(3) 市内の防災設備 ぼうさいせつび

① ひじょうきゅう 非常給水タンク



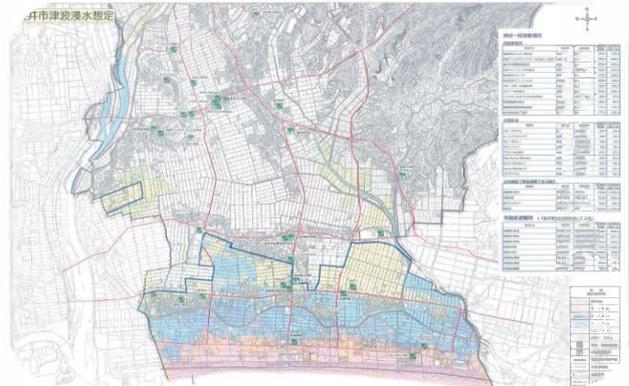
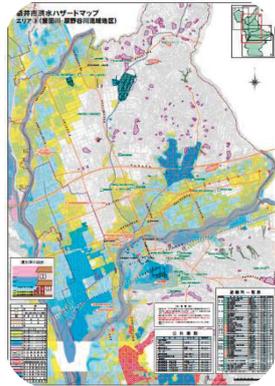
② ひなんじょ 避難所の案内板 あんないばん



地震にそなえて、
家族でできることを考えよう。



しずおかけん ふくろいし すいがい つなみたいさく
 (4) 静岡県や袋井市による水害・津波対策



こうずい 洪水ハザードマップの作成

つなみ 津波ハザードマップの作成



いのちやま せつち
 平成の命山の設置



つなみ ひなん 津波避難タワーの設置

ぼうちやうてい 防潮堤の設置

ぼうちやうてい 防潮堤への植林

(5) 地震が起きたときの対応と連携

地震発生



災害対策本部
(袋井消防庁舎・
袋井市防災センター)



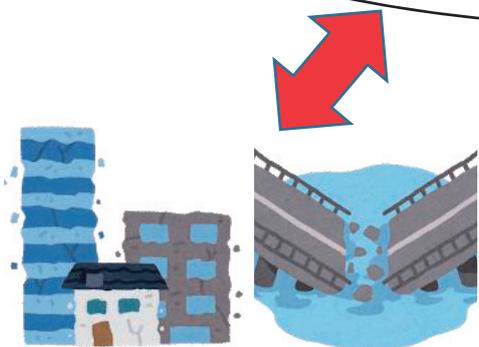
警察署



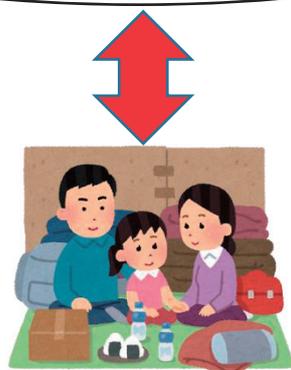
消防署 (分署)



市役所



被災状況の把握



避難所の運営



災害の救助

(6) 小学校で行っている防災の取り組み



地震が起きたときの避難訓練 ひなんくんれん



防災備品のチェック ぼうさいびひん



災害ボランティアの話を聞く



HUG (避難所運営ゲーム) ひなんじょうえい



空き缶を使ってご飯をたく かん



危険箇所を地図にまとめる きけんかしよ



津波からの避難訓練 つなみ



子ども防災ハンドブック ぼうさい